



# 日高山脈博物館だより

## HIDAKA MOUNTAINS MUSEUM NEWSLETTER

通算 第28号 2014. 10.

### 日高山脈ネイチャーセミナー 2014 岩石地質講座・中級を開催しました。

**日高の岩石を学ぶことができる岩石地質講座！岩石に名前をつけましょう！**

9月7日に、岩石地質講座・中級を開催しました。中級は「岩石に名前を付けること」に目標を絞り、名前の付け方や、そこから発展できる標本の作り方とその意義を中心とした事前講座と、野外の実習を行ないました。岩石の種類をある程度しぼる方法や、標本の作り方などを野外で実践し、最終的には現地で採取できるすべての種類の岩石を、名前が分かった状態で採取し、図鑑の作成手順も学びました。道内のジオパーク関係者も参加され、一般の参加者も有意義な時間になったのではないかと思います。



### 日高山脈自然体験隊 2014 「トマム山ハイク」を開催しました。

**天気にも恵まれ、夕張岳や日高山脈、冠雪した大雪山系の景色を堪能！**

9月21日に、トマム山ハイクを開催しました。当初は9月28日・沙流岳でしたが、事業内容を精査し、日程と内容を変更しました。トマム山へは、雲海テラス横の登山口から、30分程度で登山できました。晴天にも恵まれ、夕張岳や日高山脈、冠雪した大雪山系など、トマム山からの展望を堪能できました。門別スポーツリーダーズクラブの協力のもと、日高高校生も参加し、参加者の日高町民との交流をすることもでき、大変有意義な1日であったように思います。軽登山事業は来年も開催したいと考えています。



### 日本地質学会 第121年学術大会にて発表を行ないました。

**日高ヒスイの形成過程とそれに関わる日高の地質についての新知見を研究発表！**

9月13～15日に開催された、日本地質学会第121年学術大会にて、東学芸員が「日高ヒスイを含む蛇紋岩源高温型ロジン岩の岩石学的特徴」の題目でポスター発表を行ないました。

50年ほど前に、日高地区で発見された日高ヒスイについて、その形成過程や形成環境と、それらに大きくかわる日高地区の地質および岩石の新しい知見を発表しました。北海道のほかの地域でも、調査の必要性が出てきました。

発表したポスターについては、日高山脈博物館に縮小したものを設置する予定です。内容などはお気軽に学芸員までおたずね下さい。

※ 東 豊土・加藤孝幸・斉藤晃生・和田恵治・佐々木克久(2014)日高ヒスイを含む蛇紋岩源高温型ロジン岩の岩石学的特徴. 日本地質学会第121年学術大会講演要旨,267.

